

石綿(アスベスト)らしきものがある

建築時の設計図書等で確認する

図面の確認については、一級建築士等へ依頼する

1: 図面と工事の時期を確認

図面で竣工年を照合する。

1: 図面と工事の時期を確認

図面で、使われている建材を確認する。
国土交通省・経済産業省の「石綿(アスベスト)含有建材データベース」、(社)日本石綿協会や各メーカーのホームページ等で石綿含有建材の商品名と製造年等が公表されているので、これと照合する。

商品名や製造年が石綿含有建材に該当していなくても、在庫品が使用されていたり、石綿が微量(0.1%~1%)に混入されている場合があるため、石綿を含有していないことを確認するためには、分析調査が必要です。

※石綿(アスベスト)含有建材データベースは、国土交通省ホームページ(http://www.mlit.go.jp/kisha/kisha06/07/071213_.html)からダウンロードできます。

一般的な図面には、特記仕様書・仕上表という図面があります。これらには、使用している建材、製品名等が記載されています。

- 特記仕様書部分
 - ・主な建材名
 - ・耐火被覆の仕上げ方法 等
- 仕上表
 - ・内装材の製品名 等
- 矩計図(かなばかりず)
 - ・建材名、仕上げ材料名 等

仕上表の一例

(注)色がついている部分はアスベスト含有建材の可能性がります

室名	床		巾木	壁	天井	
	下地	仕上げ			下地	仕上げ
事務室	木組	フローリング	木	ビニルクロス	LGs下地	岩綿吸音板
教室A	木組	フローリング	ツツ巾木	石膏ボード、ビニルクロス	石膏ボード	ビニルクロス
調理室	木組	モザイクタイル貼	ツツ巾木	フレキシブル板	コンクリート	吹付けアスベスト
廊下	木組	Pタイル	ツツ巾木	ビニルクロス	コンクリート	吹付けアスベスト
給湯室	木組	長尺	ツツ巾木	フレキシブル板	タイル、タタキム板	ビニルクロス



不明

分析調査を依頼

調査機関へ持ち込み、分析依頼をする。費用(定性分析)約2万円~6万円
(定性・定量分析)約4万円~10万円(出典:建築施工単価 2006年)

・参考に大阪府のホームページに府内の分析事業者の一覧を掲載しています。
<http://www.epcc.pref.osaka.jp/shidou/to-jieyousya/taiki/asbestos/index.html>

(参考)分析手順



採取数 3か所以上 等量混合
採取量 1ヶ所当たり吹付けは10cm³、
成形板は100cm²程度



分散染色法:それぞれのアスベスト固有の浸液を用いて位相差分散顕微鏡で観察し、繊維状物質を計数。3000粒子中4繊維以上で含有。X線回折法でピークを確認。これを併用して判断。

クリソタイル(白)
赤紫色~青色
曲線形



アモサイト(茶)
桃色
直線形



クロソドライト(青)
青色
直線形



(参考)・建材製品中のアスベスト含有率測定方法 JIS A 1481-2006 H18.3.25
・厚生労働省通知(基発第0821002号、基安化第0821001号)

石綿あり

目視による劣化状況の確認

劣化していない

劣化している

経過観察・維持管理

- 修繕等にあわせた計画的な石綿対策を検討する
- 当面は経過観察

増改築、大規模
改修・模様替え

定期的な点検で
劣化を確認

吹付け石綿等の除去等

- 増改築、大規模模様替え等の際には、除去等の措置が必要(建築基準法)

至急対応

- 石綿含有建築材料の種類、種類別の使用面積・使用箇所の整理
- 除去・封じ込め・囲い込みの工法の選択(各対策については、P5参照)
- 劣化が部分的な場合の応急対応の検討

- 劣化が部分的な場合の応急対応
- 局所的な破損について、封じ込めにより表面を固化させる
 - 劣化部分周辺等、区切りのつく範囲で部分的に対策工事を実施する

対策工事の実施(P5へ)

石綿あり